



## 編集雑記

## 既刊案内 (特集・主要記事)

### [ 2月号 ]

◎シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.27 北九州市立大学国際環境学部 エネルギー循環化学科 大学院国際環境工学研究科 環境システム専攻 准教授 寺嶋光春氏を訪ねて 流体力学解析・制御を活用し水処理に貢献…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎[特集] 鋼管フェスティバル2019・配管技術セミナー 官公庁・民間需要化・業界団体…配管技術セミナー準備委員会 ◎沖縄で民間有志による「水勉強会」がスタート…月刊コア編集部 ◎津波防災に頑張る地域を応援…国土交通省 ◎住宅の新築やリフォームをお考えの皆様へ 次世代住宅ポイント制度を創設します!…国土交通省 ◎建設業の人材確保・育成に向けた取組の概要を公表します~国土交通省・厚生労働省の平成31年度予算案の概要~…国土交通省 ◎環境経済観測調査(環境短観)平成30年12月調査速報値の公表について…環境省 ◎公共交通機関におけるバリアフリー化が着実に進捗!…国土交通省 ◎産業廃棄物の不法投棄等の状況(平成29年度)について…環境省 ◎「平成29年版 働く女性の実情」を公表します…厚生労働省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)…国土交通省 ◎明日への道標 タイタニック 別れの航海~トーマス・アンドリュースの選択~…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎★いま注目のLIXILショールーム—PART 2—…月刊コア編集部 ◎東京ブラリルポ 永田町、霞が関界隈…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎[特別連載] ウィーン旅の赤恥 笑辞典(第8回)…弁護士 野平大魚 ◎見てきたような話⑭ 美尻フィットネス…低空飛行機 ◎建築着工統計(2018年11月)…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

### [ 3月号 ]

◎シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.28 京都大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻(水環境工学分野) 准教授 西村文武氏を訪ねて AIの活用で下水処理を最適化し流域全体のスマート化を目指す…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎[海外レポート] 3度目のベトナム、続けて2回インドネシア…国土交通省 下水道部長 森岡泰裕 ◎清野馨氏、石狩市水道担当部長就任から1年 人材育成、基幹施設耐震化、災害対応などこの1年の動向を探る…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎第3回沖縄水勉強会 菊池明敏氏を招き開催…月刊コア編集部 ◎読者のまなざし 最近の「コア」を読んで…元東京都水道局長・元日本水道協会専務理事 川北和徳 ◎素形産業分野における特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する方針…法務大臣・国家公安委員会・外務大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣 ◎「陸上・水中レーザードローン」現場実装…国土交通省 ◎平成31年度予算案における環境保全経費の概要について…環境省 ◎住宅内の室温の変化が居住者の健康に与える影響とは? 調査結果から得られつつある「新たな知見」について…国土交通省 ◎「儲かる中小企業人手不足に負けない111のポイント」を発行…経済産業省 ◎[明日への道標] 一輪の朝顔のごとく~千利休 もてなしの極意~…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎差込型管継手「タスカルジョイント」の紹介…(株)多久製作所 江口俊和 ◎[東京ブラリルポ] 豊洲の新設市場を見学…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎[特別連載] ウィーン旅の赤恥 笑辞典(第9回)…弁護士 野平大魚 ◎[見てきたような話⑮] 大きい?小さい?…低空飛行機 ◎新・撮った写真が5万枚!? ◎…IDE研究所 いでこうじ ◎建築着工統計(2018年12月)…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

いまは寝たきりの母親も外出できた頃は通院先の病院の桜を眺めるのを楽しみにしていたらしい。車椅子を押しながら桜の咲く小道を一緒に歩いたヘルパーさんがそう話していた。わたしは満開の桜の樹の下を静かに通ってゆく二人の姿を想像して松尾芭蕉の「命二つの中に生きてる桜かな」という『野ざらし紀行』の一句を想い出した。

武士の出でありながら故郷を離れて俳諧の道に転じた芭蕉は42歳のとき旅の途上の滋賀・水口<sup>みなくち</sup>で20年ぶりに同郷の友と再会する。歓びのうちに空を見上げると生き生きとした桜の花があたり一面に咲き誇っていた。命二つとは生き長らえてふたたび会うことができた二人の生きざまであり、二つの命の輝きが満面の桜に象徴されている。

文芸評論家の小川和佑の『桜の文学史』によると華やぐ桜は平安時代の『古今和歌集』の頃から恋や命の輝きの象徴となっていた。だが江戸時代になると国学者の本居宣長によって牧歌的な桜観は一変する。国粹主義的イデオロギーによる武士道の桜、血潮の桜、ひいては戦時中の軍国の桜として潔く散っていく死の象徴に転化した。

侍の身分を捨て去った芭蕉の桜は紛れもなく命の輝きに回帰している。北陸・東北地方の紀行文『奥の細道』の旅に出る1年前、45歳の芭蕉は生まれ故郷の伊賀の国・上野、現在の三重県上野市に帰省し、かつての主君の子息から花見に招かれて「さまざまの思い出す桜かな」と詠んだ。春の訪れを謳歌する桜は出会いと別れの象徴でもある。あなたは何を思い浮かべるだろう。(高倉)

### 給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第353号

平成31年4月1日発行 定価1,000円(本体926円)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884